

2025. 7. 23

核兵器ない世界を

妙法寺
平和行進 米教師ら出発見守る



日本山妙法寺は12日、東京都江東区の第五福竜丸展示館で平和行進出発式を行った。日本各地から僧侶・信徒が集まり被

ばく船の前で唱題。アメリカから平和教育を学ぶため来日した教師らが見守る中、団扇太鼓をたたき行脚を始めた。同寺は1958年から毎年8月6日・9日の原爆の日に合わせて平和行進を続け、出発式は同館で開いている。マグロ漁

船の第五福竜丸は1954年、マーシャル諸島で操業中にアメリカがビキニ環礁で実施した水爆実験により被ばくした。同館は来年開館50年を迎える。市田真理・第五福竜丸平和協会事務局長は「いつも非暴力で歩いておら

れる日本山妙法寺の方々の姿に励まされる。毎日多くの学生さんたちが見学に来ており、被爆は過去のことではなく今現在の問題だと受け止められている。皆さんの非暴力の闘いが多くの人につながっている」と激励した。



木津博充首座は「お師 生涯100年を通じて世匠様（藤井日達山主）は 界中を歩かれ核兵器のな

第五福竜丸展示館
で米シアトルの教
師らと交流する僧
侶ら